

# ULT通信

あると

2016. 10. 11号 / vol. 66 発行 / ULT 図書館司書

2学期はイベントが多く、ULTからみなさんにお知らせしたいことが盛りだくさん！

今回のULT通信は、いつもは小さなコーナーの「ULT NEWS」の拡大版でお届けします！

## ULT NEWS

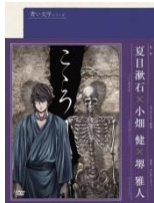
### ●サマーアートキャンプ写生画展開催中！

アートコースの生徒たちの作品が、ULTの階段を飾っています。階段をのぼりながら素敵な風景画を楽しもう！展示期間は11/24まで。



### ●『こころ』『檸檬』ビデオ上映会開催！

現代文の授業で読む、夏目漱石作『こころ』と梶井基次郎作『檸檬』。映像作品の上映会を実施します。文章と映像、どちらも味わえば、より豊かにイメージがふくらむかも！申し込み不要・誰でも視聴可能です。上映日程はULTのポスターで確認してください。



『こころ』  
テレビアニメ。  
『DEATH NOTE』作画の  
小畑健がキャラデザ！



『夏目漱石のこころ』  
映画。  
『犬神家の一族』の  
市川崑監督。



『檸檬』  
名作ビデオ絵本。  
絵・音楽つきの  
朗読。

### ●移動図書館実施！

10/15(土)・11/5(土)の放課後、第3校舎昇降口付近にて、移動図書館を実施します。ULTが遠くて本を借りに行けないというひとは、ぜひ移動図書館を活用してください！毎週月曜昼休みに実施している「プロジェクトルーム移動図書館」も、誰でも利用OK◎

### ●『東京防災』プレゼント！

東京都で各家庭に無料配布された防災ブック『東京防災』。非常時に役立つ情報がぎゅっとつまった1冊です。ULTで展示中の「図書委員が選んだ健康と安全に関する本」を借りた先着13名の方に、『東京防災』を差し上げます。



### ●2年生必見！進路の本を展示中！



2年生は10月・11月に浦学UNIVERSITYや進路相談会に参加し、進路について真剣に考え始めると思います。様々な知識を身につけて、より良い進路選択をしましょう！ULTでは学問系統ごとに本を展示します。ぜひ手に取って読んでください。もちろん1・3年生も貸出OKです。

### ●11月ULT読書月間！

毎年11月は読書月間です。今年の特集展示のテーマは「ボーイ・ミーツ・ガール」。映画『君の名は。』の大ヒットにちなみ、少年少女の出会いが描かれた作品を展示します！そして、11月中に読書マラソンを開始したひとには特典があります♪その他のイベントも順次発表します。おたのしみに！！



# 新着案内

9月の新着は143点です。一部抜粋で紹介します。

↓マンガで知識を増やしましょう。

タイトル	著者	請求記号
ねこねこ日本史 [1]~2	そにしけんじ	210.04-ソニ
コウドリ 14	鈴ノ木ユウ	726.1-スス-14
有名すぎる文学作品をだいたい10ページくらいの漫画で読む。	ドリヤス工場	908-トリ

↓人気シリーズ、続き入りました。

タイトル	著者	請求記号
黄金の烏 (八咫烏シリーズ)	阿部智里	913.6-アヘ-3
撫物語 (物語シリーズ)	西尾維新	913.6-ニシ-21
家庭用事件 (市立高校シリーズ)	似鳥鶏	913.6-ニタ-7
おおあたり (しゃばけシリーズ)	畠中恵	913.6-ハタ-15
陰陽師 蒼猴ノ巻	夢枕獯	913.6-ユメ-14



↓社会のトピックを学ぼう。

タイトル	著者	請求記号
2時間でわかる図解IoTビジネス入門	小泉耕二	007.3-コイ
パナマ文書	渡邊哲也	345.1-ワタ
世界の電気料金を比べてみたら	海外電力調査会	540.9-カイ
USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)を劇的に変えた、たった1つの考え方	森岡毅	675-モリ



## コラムde!!レ

第66回は高橋が担当です。11月の読書月間で行う特集展示の中から、先取りで1冊紹介します。今年の展示は、公開中の映画「君の名は。」の大ヒットにちなみ、「ボーイミーツガール特集」にしてみました。

ボーイミーツガールとはその名の通り、少年と少女の出会いから物語が繰り広げられる作品の総称として使われています。空から降ってきた少女と冒険の旅を繰り広げる「天空の城ラピュタ」に代表されるジブリの作品群、そして、多くのライトノベルや中高生向けのヤングアダルト小説でもおなじみの設定ですね。

今回紹介する本は、個人的に大好きな作家”乙一（おついち）”による短編「しあわせは子猫のかたち」です。大学進学を機に1人暮らしを始めることになった青年が主人公です。叔父に紹介された古い一軒家に住み始めますが、そこは過去に殺人事件の現場となった家でした。殺された前の住人が飼っていた猫は、飼い主を探して鈴の音を立てながら家を歩き回る…恐ろしくも悲しいホラー小説、と思いきや、何やら様子がおかしい。閉じたはずのカーテンが開いていたり、テレビのチャンネルが勝手に変えられていたり。そう、そこには普通に生活をする女性（幽霊）がいたのです。その日から、幽霊「雪村サキ」との奇妙な同居生活が始まります。姿は見えない存在との不思議なボーイミーツ(?)ガール。なぜ彼女はこの世にとどまり続けるのか。物語が進むにつれて徐々にミステリー風味が濃くなり、読後はちょっと切なく、でも爽やかな気持ちになれます。感動ものからホラー小説まで、幅広い作品を残している乙一の短編の中でも特にお気に入りです。

ボーイミーツガールものの登場人物は、皆さんと同じくらいの若い年齢の場合が多いです。自分と同じ悩みを抱えている主人公が奮闘する姿に共感し、現実の世界でも何か変えられるんじゃないか、そんな気にさせてくれる作品と出会えたらいいですね。その出会いの場にULTがなることができれば、働いている司書として一番の喜びです。ぜひ今年の読書月間は本との出会いを探しに来てください。次回のテーマですが、今回がとても若々しいテーマだったので、反対に「お年寄りが活躍する本」にします。



〔失踪ホリデイ〕に収録